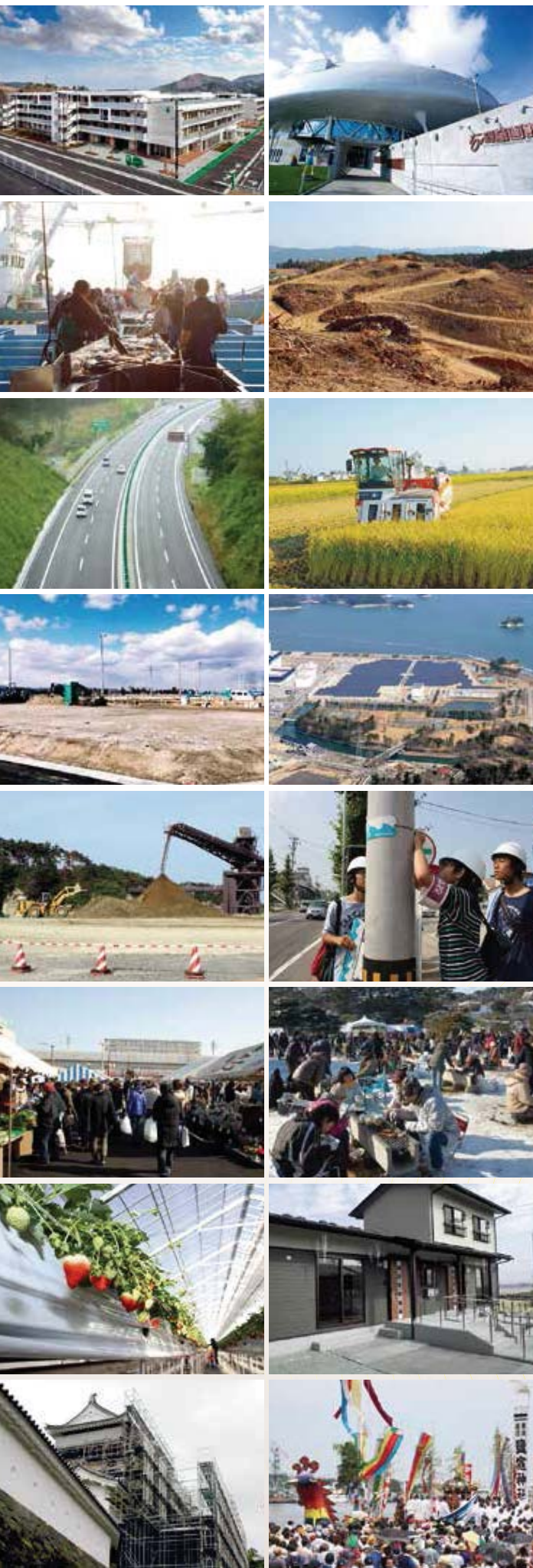


東日本大震災 復旧期の取組 記録誌 〈概要版〉

(平成23年度～平成25年度)



表紙の写真

1	9
2	10
3	11
4	12
5	13
6	14
7	15
8	16

- 1 女川町運動公園住宅(女川町)
- 2 気仙沼漁港生鮮カツオの水揚げ(気仙沼市)
- 3 三陸沿岸道路「仙台松島道路」4車線化(利府町)
- 4 防災集団移転「玉浦西地区」(岩沼市)
- 5 防災集団移転「野蒜北部丘陵地区」(東松島市)
- 6 ゆりあげ港朝市(名取市)
- 7 いちご団地(亘理町)
- 8 白石城(白石市)
- 9 石ノ森萬画館(石巻市)
- 10 防災集団移転「志津川東地区」(南三陸町)
- 11 復旧した三本塚地区の水田(仙台市若林区)
- 12 東北電力仙台太陽光発電所(七ヶ浜町)
- 13 津波浸水表示板の設置(多賀城市)
- 14 松島かき祭り(松島町)
- 15 新山下駅周辺地区災害公営住宅(山元町)
- 16 塩竈みなと祭り(塩竈市)

写真提供

アジア航測、石巻市、岩沼市、女川町、角田市、河北新報震災アーカイブ、加美町、共同通信社、栗原市、気仙沼市、蔵王町、塩竈市、七ヶ浜町、J A みやぎ亘理、白石市、仙台市、多賀城市、名取市、東松島市、東松島市図書館、復興庁、松島町、丸森町、南三陸町、山元町、涌谷町(五十音順・敬称略)

はじめに

平成23年3月11日に発生した東日本大震災から4年が経過いたしました。

改めまして、このたびの震災により亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、ご遺族や被災者の皆さまに心よりお見舞いを申し上げます。

最大震度7の巨大地震とその後に沿岸地域を襲った大津波は、住み慣れたまちを一瞬にして破壊し、県民の生活基盤を奪いました。多くの尊い命が失われ、今なお行方不明の方もおられるなど、我が県がかつて経験したことのない甚大な被害をもたらしました。また、ピーク時には32万人を超える方々が避難所での不自由な暮らしを余儀なくされ、さらに、東京電力福島第一原子力発電所事故による風評等は、県民生活や経済活動に、今なお深刻な影響を及ぼしております。

この間、国や全国の自治体をはじめ、自衛隊、消防、警察、ボランティアや各支援団体など、被災者や被災地の復興に向けて様々なご支援をいただき、また、多くの義援金や寄附金、救援物資等をお寄せいただきました。改めまして、ご支援いただいた皆さまに心より感謝申し上げますとともに、引き続き、息の長いご支援をお願い申し上げます。

このような多くの皆さまからのご支援、ご協力により、県内では各地で復興の槌音が響き、災害公営住宅への入居が始まるなど、復興に向けた取組が着実に進展しているところであります。

県といたしましては、引き続き、復旧・復興を最優先に掲げ、その推進に努めるとともに、復旧にとどまらない「創造的な復興」に向けた取組を併せて進め、県民の皆さまが復興を実感し、「生まれてよかった」、「育ってよかった」、「住んでよかった」と感じていただけるよう力を注いでまいります。

本誌は、震災の概要や「宮城県震災復興計画(平成23年10月策定)」で定めた「復旧期(平成23~25年度)」における取組などを記録に残し、震災の記憶を風化させることなく後世に伝えていくために編集いたしました。全国の行政関係者及び防災関係者をはじめ、多くの方々にご活用いただき、これからの安全で安心な地域づくりにお役立ていただければ幸いです。

平成27年3月

宮城県知事 村井嘉浩



目次

はじめに	1	2 エリア別	
東日本大震災の概況と被災状況	2	(1) 気仙沼・本吉エリア	19
「宮城県震災復興計画(平成23年10月策定)」の概要	4	(2) 石巻エリア	21
		(3) 仙台沿岸エリア	23
		(4) 内陸エリア	25
1 主な取組		3 復興の歩み	
(1) 環境・生活・衛生・廃棄物	5	(発災から平成25年度までの出来事)	27
(2) 保健・医療・福祉	7		
(3) 経済・商工・観光・雇用	9	4 「再生期」における政策推進の基本方向	29
(4) 農業・林業・水産業	11		
(5) 公共土木施設	13	5 復興関連データ	30
(6) 教育	15		
(7) 防災・安全・安心	17		